

広報

たまかわ



<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>



水球(水風船)を手に
暑い夏の戦い!!

たまかわ水合戦より(8月13日)



北の大地の自然・文化に触れる



今年度の玉川村中学生国内研修事業は、7月26日から28日までの2泊3日の日程で行われ、教育長を団長に、泉中31名、須釜中19名(計50名)の生徒が参加、引率の教諭等を含め総勢59名が北海道を訪れました。

参加した生徒は、北海道の豊かな自然と美しい風土、そして独自の文化に触れ、貴重な体験となりました。

また、新千歳空港で行われた村のPR活動を通して、自分達の住む村を見直すきっかけとなりました。

今回の研修に参加された生徒の中から、6名の生徒の感想文をご紹介します。

- 一日目(7月26日)
 - ・福島空港 午前9時55分出発
 - ・新千歳空港で村農産物のPR活動
 - ・「白老アイヌ民族博物館」を見学
 - ・洞爺湖町内宿泊
- 二日目(7月27日)
 - ・洞爺湖町「有珠山西山火口」見学
 - ・洞爺湖ヒジターセンター火山科学館
 - ・「尻別川」でラフティング体験
 - ・札幌市内宿泊
- 三日目(7月28日)
 - ・札幌市内「班別自主研修」
 - ・福島空港に午後5時30分到着

PR活動

泉中学校 諸根 彩加さん
 私たちは、北海道研修の一日目に新千歳空港で玉川村農産物のPR活動を行いました。



事前学習として、PR活動を行う時に配るチラシ作りをしました。チラシの作成では、玉川村のおいしい野菜や冷やして飲むととてもおいしいさるなしドリンクのイラストを入れて、玉川村の場所や玉川村の良いところ、玉川村の魅力がわかるように工夫しました。

新千歳空港に到着すると控え室に移動し、トマト、キュウリ、いんげん、さるなしドリンクを袋に入れて準備をしました。今年は、玉川村のキャラクターのイラスト入りクリアファイルやシールも配りました。二つのグループに分かれ、前半・後半の時間を担当してPR活動を行いました。はじめは、歩いている人に声

をかけることがなかなかできませんでした。でも、勇気を出して声をかけてみると、笑顔で話を聞いてもらうことができました。「どこからきたの」「すごいね」「笑顔でありがとう」などの声をかけてもらって嬉しかったです。また、玉川村について興味を持ち知ってもらえることができたことも嬉しかったです。知らない人に声をかけることは大変でしたが、慣れてくると笑顔でできるようになりました。

この玉川村PR活動のおかげで玉川村のことを多くの人に知ってもらうことができ良かったです。そして、この活動を通して学んだことを、これからの学校生活にいかしていきたいです。



新千歳空港で村特産品をPR



アイヌ文化について

須釜中学校 吉村 洸太くん

私達は、白老アイヌ民族博物館に行きました。まず入ったところにコタンコロクルの像がありました。巨人のように大きかったです。そして周りには古そうなかやの家がありました。その中の一つに入り学芸員の方の講話を聞きま

した。まずアイヌ人がどこにいるか、ということ質問され、私は、「北海道だけじゃないのかな。」と思いました。説明を聞くとアイヌ人は千島列島やエトロフ島などにもいると分かりました。「北海道以外にもいるのかあ。」と分かりました。次は、赤ちゃんと呼び方についてです。わざと汚い名前をつけるなんて何てひどいんだと思いました。それにはちゃんと意味がありました。それは悪い神様の悪さから身を守るためだそうです。でもかわいそうだと思います。次は文字について学びま

した。バスの中から、看板に「稚内」という難しい漢字があることに気がつきました。なぜこんな難しいのかと思っていました。しかし明治時代にアイヌの文化が禁止され、地名を当て字にしたことで難しくなったと言われて、なるほどと思いました。次はアイヌ人の墓についてです。男性と女性の墓は形が違うと言われどう違うのかなと思議に思いました。男性は狩りが出来る様にと先端がとがり、女性には針仕事に困らないようにと先端が丸くなっている面白いなと思いました。その後私達は「イオマンテリムセ」という踊りを体験しました。話をたくさん聞いて、アイヌ文化を伝えていくのは大変なことだと学びました。



アイヌ文化に触れる

私達が、有珠山の西山火口を歩いて印象に残った場所は、道の途中にあった幼稚園です。幼稚園の庭には大きな岩がいくつも転がっていました。私は始め、この岩は幼稚園の庭に元々あったものかと思っていたのですが、ガイドさんの説明を聞くと、それらは全て噴火のときに降ってきた火山弾だと知って本当に驚きました。転がっている岩はだいたいがにぎりこぶしくらいのサイズでしたが、中には人の頭の二倍くらいのもあって、これが空から降ってくるなんてとても想像できませんでした。そして、その火



有珠山について

須釜中学校 高橋 瑞穂さん

私達は北海道研修旅行の二日目に有珠山に登りました。有珠山は千六百六十三年の寛文噴火をはじめとして、何度も噴火を繰り返しており、今でも活動を続ける活火山だそうです。

山弾の影響で穴だらけになった幼稚園の天井を見た私は今まで情報としてしか知らなかった噴火の恐ろしさを実感することができました。



私がこの体験で学んだことは、自然と共存していくことの難しさです。有珠山は噴火によって人々に温泉という恩恵をもたらしています。しかし、その一方で建物や道路の破壊などの被害が出ています。有珠山の噴火によって温泉がでたのだから噴火による被害は仕方ない、そう考える」と自然と共存していくことの難しさを改めて感じました。玉川村に活火山はありませんが、何か別の災害が起きた時には今回の有珠山で学んだ知識を活かしていきたいと思えます。



洞爺湖について学んだこと

泉中学校 神山 高翔くん

私たちは、今回の研修でも興味があくようなことを知り、学ぶことができました。それは洞爺湖です。

洞爺湖は、北海道虻田郡洞爺湖町と有珠郡壮瞥町にまたがる湖です。私たちが洞爺湖について、今まで知らなかったことをいくつか学びました。

一つ目は、洞爺湖の名前の由来です。アイヌ語で湖の岸のことを「トヤ」ということから洞爺と当て字され、湖の名となったそうです。アイヌ語とは、北海道を中心に暮らしていた先住民「アイヌ」が持っている独自の言語のことです。

二つ目は、「洞爺カルデラ」についてです。洞爺湖は、今からおよそ一万年前に起きた火山活動や巨大噴火が起こってきた巨大カルデラに水がたまったものだということ



有珠山の見学より



す。有珠山西山火口を歩いて、火山科学館を見学したことで実際の噴火被害の様子や噴火の威力のすごさ、怖さを知ることができました。

洞爺湖は、オリンピックや北海道洞爺湖サミットが行われるなど、様々な面でも有名な場所になっています。洞爺湖は危険な時もありましたが、今ではとても穏やかな場所になっていくことが印象に残りました。



ラフティングについて

須釜中学校 吉村 和奏さん

私たちは北海道に行つて、二日目にラフティングをしました。初めにラフティングについての説明があり、その後移動して、班全員でボートで川まで運びました。そして、順番にボートに乗り込み出発しました。ラフティングは、ボートに七〜八人が乗ってガイドさんと一緒にパドルで漕いで川を下ります。私は、途中で川に飛び込めるといふことは知っていました。浅い所で飛び込むとばかり思っていました。でも、説明を聞くと、浅い所だと流された時に、下の石や岩に当たって怪我をしてしまう可能性があるため、飛び込む所は深い所だということでした。飛び込むポイントにきたとき、ガイドさんに勧められました。私は水が苦手なので飛び込みはしませんでした。かわりに、川に飛び込んだ人を引き上げよ



ボートの上でピース

うとしましたが上手くできませんでした。それで、一緒にボートに乗っていたガイドさんに引き上げ方を教えて頂きました。

この北海道研修旅行で学んだことは、たくさんあります。が、ラフティングで学んだことは、自然は危険でもあれば楽しくもあるということですね。自然はどちらも合わせ持っているからこそ細心の注意が必要で、約束を守ることが大切だということがわかりました。また、ラフティングを通して、同じ班になった須釜中生と泉中生とで協力して楽しむことができました。

最後に、この研修旅行の機会を与えて下さった村の方々、保護者の方々へ感謝したいです。



班別自主研修

泉中学校 関根 七海さん

私たちの北海道研修の三日目は、班別自主研修でした。それぞれの班で行程表をつくり、自分たちで決めた場所に行つて北海道の文化など、様々なことを学びました。

最初は時計台に行きました。札幌は思ったよりビルなどが多く、時計台を見つけないに時間がかかりました。でも、車に乗っていた男性が困っている私達を見て、道を親切に教えてくれました。私達は北海道の人々の優しさや目上の人に対する礼儀を学ぶことができました。

続いてテレビ塔に行きました。そこでは、みんなとお土産を買いました。面白い物が盛り上がり、少し時間がかかりすぎたかと思いましたが、まだまだ余裕があったので良かったです。私は一人で買い物をするより、みんなと買い物の方が楽しいと感じました。



た。

次は、藻岩山ロープウェイです。そこには電車で行きました。電車に乗るのは久しぶりで不安でしたが間違えずスムーズに乗ることができました。展望台もあり、眺めが良かったです。玉川村とは違った自然を感じ、北海道の自然について学ぶことができました。

最後に新千歳空港に電車に向かいました。こちらでも電車に乗るのは不安でしたが、無事乗ることができました。他の班の人たちもいて、行った場所の話を聞いて、楽しかったです。

私は班別自主研修をとおして、班の人達と協力することの大切さや人々の優しさなどを改めて学ぶことができました。

たまかわ夏の思い出

玉川夏祭り

8月13日、恒例の「第29回玉川夏祭り」が開催されました。たくさんのお店に浴衣姿の若者や家族連れなど、多くの人で賑わいました。

ステージでは歌謡ショーやゆかたdeジャンケン大会など多彩なイベントが開催されました。

夏祭りの締めには「第31回玉川花火大会」が開催され、大輪の花が夜空を彩りました。



四辻夏まつり

8月14日、旧四辻分校において「第10回四辻夏まつり」が開催され、スイカの種飛ばしやクロリティなどのイベントに、多くの住民で賑わいました。



青井沢ふれあい交流事業

8月12日、青井沢集会所で「青井沢ふれあい交流事業」が開催されました。

今年も多く子ども達が集まり、動物とのふれあいやニジマスのつかみ取りなどが行われました。

豊かな自然の中での体験に、子どもたちの歓声が響いていました。



盆踊り大会

8月14日から15日にかけて今年も各地域の青年団を中心に豊年盆踊り大会が開催されました。

今年は岩法寺、南須釜、四辻新田の3つの地区で開催され、子どもからお年寄りまで、多くの地域住民が集まり、櫓を囲む踊りの輪が広がりました。



岩法寺



南須釜



四辻新田

猛暑の中 熱く! 元気に! 少年球技大会

第46回玉川村少年球技大会が8月5日、村民グラウンド、たまかわ文化体育館で行われました。当日は、太陽が徐々に顔をだし真夏日となりましたが、子どもたちはさらに熱い戦いを繰り広げました。結果は次のとおりです。



- ティーボール 優勝: 川 辺 準優勝: 竜 崎 3位: 北須釜・岩法寺
- ミニバスケットボール 優勝: 南須釜 準優勝: 川 辺 3位: 岩法寺



ミニバスケットボール優勝の南須釜チーム



ティーボール優勝の川辺チーム



みづき
須藤美月ちゃん
【祐樹: 川辺】



はる
吉村 陽くん
【雄太: 南須釜】



らん
須釜 蘭ちゃん
【彩: 岩法寺】



はな
小針羽菜ちゃん
【和樹: 北須釜】



らん
鈴木 蘭ちゃん
【康弘: 川辺】



ゆら
萩野結良ちゃん
【静垂: 中】



ゆうと
大竹悠斗くん
【克弥: 中】

ぼくも!
わたしも!

虫歯がないよ!

3歳児健診が8月18日、村保健センターで行われました。
歯科診察の結果、虫歯が1本もなかった7名のおともだちを紹介します。(順不同。
【一は保護者と地区名】)



障害物を利用しながら相手チームを狙う

仲間と一緒に勝利を目指す

たまかわ水合戦開催

8月13日、たまかわ文化体育館駐車場において「たまかわ水合戦～大雲臥(おおうんが)の奇蹟(きせき)～」が開催されました。水合戦とは、雪球の代わりに水球(水風船)を使って行われる“真夏の雪合戦”で、子供の陣に4チーム、大人の陣に9チームが参加しました。

白熱した試合が繰り広げられたほか、参加者は仮装やパフォーマンスを披露し会場を沸かせました。

表彰式の後には、参加者全員で水球を投げ合い、ずぶ濡れになりながら楽しいひと時を過ごしました。

新たなスタート

石川支援学校たまかわ校

8月29日、県立石川支援学校たまかわ校の開校式が行われ、小学部29名、中学部8名の新たな生活がスタートしました。

開校式では、中学部の生徒代表から「明るく元気がいっぱいあります」と誓いの言葉が述べられ、児童生徒による「フックちゃん体操」の発表が行われました。

たまかわ校の校舎は、旧川辺小学校をバリアフリー化するなど改装して利用されるもので、事前に開催された内覧会には、多くの住民が訪れました。



たまかわ校開校式の様子



霧田気たっぷりのおはなし会

納涼「こわ～いきもだめしおはなし会」

今年もふるさと館で開催

今年で5回目となる「こわ～いきもだめしおはなし会」が8月19日に開催され、午後1時30分からの催しにもかかわらず、午前中から長い列ができていました。

今年のおはなし会は肝試しをメインに行われ、関根芳子さん(小高)による、霧田気たっぷりのお話の他、様々な仕掛けが準備されました。

訪れた人は「こんなに怖いとは思わなかった」と肝試しを楽しんでいました。

たまかわ剣士が健闘

第46回玉川村少年剣道大会

9月3日、玉川剣友会と玉川剣道スポーツ少年団が主催する「第46回玉川村少年剣道大会」が、たまかわ文化体育館で開催され、県内各地の小中学生剣士約300名が出場し、日頃の稽古の成果を發揮しました。

大会成績は、団体の部中学生女子で須釜中が準優勝、泉中が第3位と健闘しました。

個人の部中学生女子では、阿部愛香さん(須釜中)が優勝、車田真樹さん(泉中)が第3位と好成績を収めました。



気迫のこもった激しい打ち合い



8月25日、杉妻会館(福島市)において、道路功労者表彰式が行われ、玉川村花いっぱい運動協議会が表彰されました。

これは、道路の緑化活動や花壇整備などに功績のあった団体等を表彰し、道路愛護思想の普及を図るために行われており、福島県道路愛護会の大河原副会長から飯島副会長へ表彰状が手渡されました。

玉川村花いっぱい運動協議会は、多くのボランティアの協力による村内主要道路沿線の花植えなど、年間を通して行われる美化作業が評価され表彰されたものです。

玉川村花いっぱい運動

道路功労者表彰受賞



表彰状を受け取った飯島副会長(左)と大河原副会長(右)



村長に目録を手渡す車田社長(中央)と塩沢常務(右)

村政の振興発展のために寄付

福島エンヤ設立50周年

(株)福島エンヤ(小高)より、同社の設立50周年を記念し、村へ寄付をいただきました。

8月31日、同社の車田社長、塩沢常務が役場を訪れ、寄贈式が行われました。

寄贈式では車田社長から「村政の振興発展に役立ててほしい」と村長に目録が手渡されました。

村の振興のため有効に使わせていただきます。

中地区天神地内に巨大迷路が登場しました。今年は、例年のトウモロコシ迷路の他に、ひまわり迷路が追加され、2つの巨大迷路が楽しめます。

この迷路は、小針竹千代さん(中)が、1000㎡以上もある畑を利用して、子どもたちの遊び場として、夏の期間、自由にいつでもだれでも遊べるよう整備しています。

迷路に挑戦した子どもたちは、汗をかきながら、あっちに行き、こっちに行き、悪戦苦闘しながら楽しんでいました。

巨大迷路に挑戦

ゴールはどこかな？



巨大迷路を楽しむ子どもたち



スポーツを通して親睦を深める参加者

カローリングで交流

役職員親善スポーツ大会

8月20日、村内の役職員が一堂に会し、「第10回玉川村役職員親善スポーツ大会」がたまかわ文化体育館において開催されました。

村議会議員、農業委員、教育、商工会役員、区長会、役場三役課長、消防団幹部、スポーツ推進委員の8団体16チームが参加し、カローリングを通して交流を深めました。

大会の結果、役場三役Bチームが優勝、教育Bチームが準優勝を果たしました。



健診のあと精密検査を受けていますか？

判定欄に“C”「要精密検査」の結果があった人は、

治療が必要な病気が隠れているかどうか確認するために、より詳しい検査が必要な状況です。精密検査の結果、何もなければひと安心。問題があっても早めに治療が始まります。ぜひ受診しましょう。

脂質異常や高血圧を放置する人が多くなっています。健診結果をもらったなら早めに治療に取り組みば重症化を防ぐことができます。

自覚症状がなくても受診しましょう

「保健指導のお知らせ」は健康力アップ↑↑のチャンス！

健診で異常値があったものの、生活習慣の改善で病気を予防できる状況です。保健指導では、ライフスタイルにあった無理のない改善法を専門家がアドバイスしてくれます。健康力アップのチャンスなので積極的に受けましょう。

▶健康に関するお問い合わせ先：村保健センター ☎37-1024



クックちゃん文庫から お知らせ

★今月の新着オススメ本

【クックちゃん文庫(公民館内) ☎57-4632】

会津執権の栄誉
佐藤 巖太郎 著

相次ぐ当主の早世により、男系の嫡流が途絶えた会津守護、芦名家。近隣の大名から婿養子として当主を迎えることになったが、それをきっかけに家中に不和が生じる。一触即発の家臣たちをなんとかまとめていたのは家臣筆頭であり「会津の執権」の異名を持つ金上盛備。しかし彼も老齢にさしかかり、領土の外からは伊達政宗の脅威が迫っていた。



あるかしら書店
ヨシタケシンスケ 著

町のはずれの一角に、「あるかしら書店」があります。この本屋さんでは、「あったらいいな」という本や夢いっぱいグッズが、次から次へと飛び出します。月明かりの下でしか読めない「月光本」、ふたつの本を合わせて初めて読むことができる「2人で読む本」など、読んだらきっと「本ってやっぱりいいよねえ」と言いたくなってしまいうエピソードが満載。ますます本が好きになってしまう一冊です。



新コーナーの紹介



『貸出ランキング』、『9月のえほん』コーナーを設けました。

『9月のえほん』コーナーは、すっきりとした秋の夜空にうかぶ「月」をテーマにしました。

お月さまの中にうさぎが見えるのはなぜでしょうか？ 答えはインドの昔話の「ひにとびこんだ うさぎ」に書かれていますよ、是非読んでみてください。

●利用案内

開館日 火曜日から日曜日（月曜日休館）
※月曜日が祝日の場合火曜日休館
※毎月月末の平日は図書整理日のため休館
開館時間 午前10時から午後6時まで

介護サービスの利用の仕方を紹介

～分かりやすく介護保険を解説～

おじいちゃんが最近、動きたがらない…

おばあちゃんのお風呂への出入りが心配

おばあちゃんが一人で買い物に行くのは不安

おばあちゃんの話相手が欲しい、気分転換して欲しい

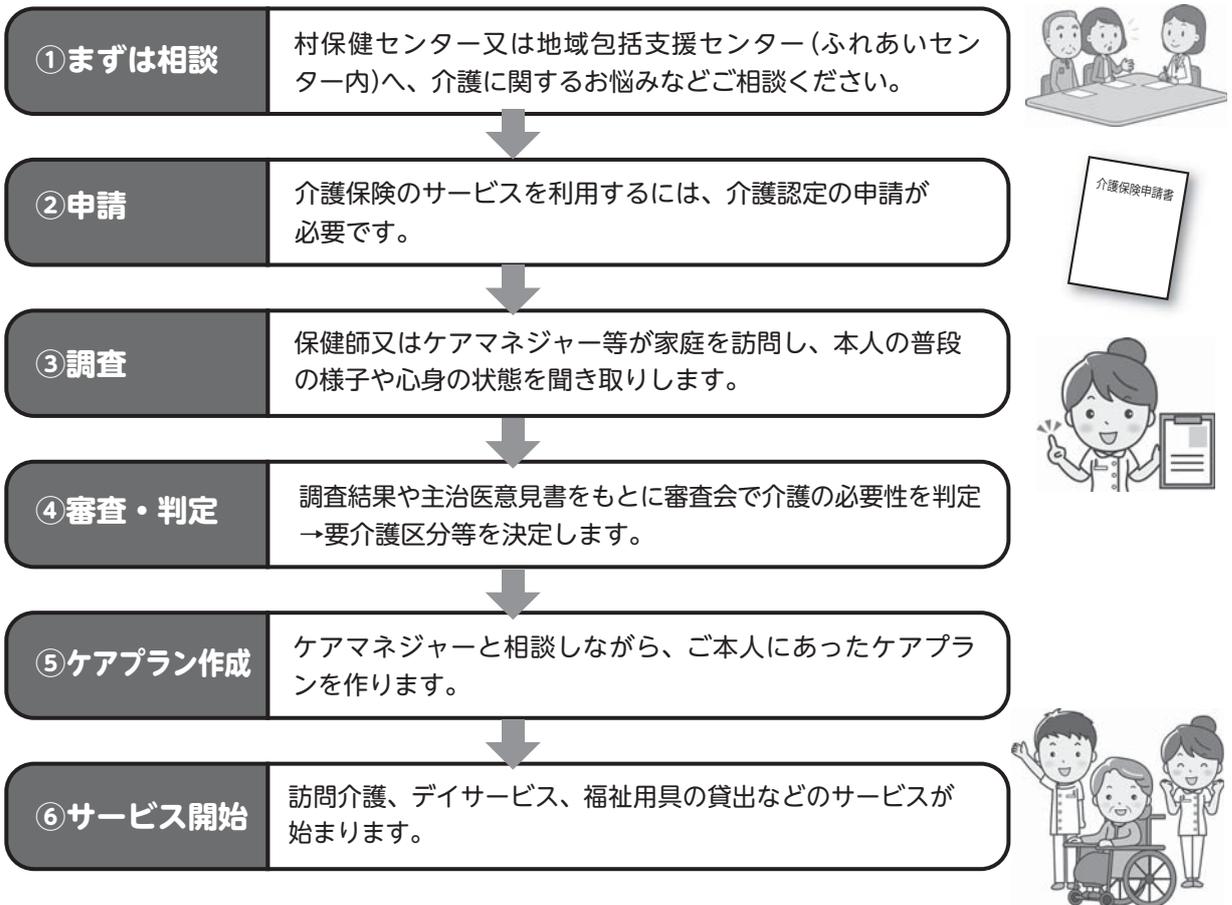
家で一人になるのは心配。でも仕事がある…

こんな時、

ひとりで悩まず相談を！

自宅での介護に疲れている。少し休みたい

○サービス利用の流れ



【介護等に関する相談は・・・】

村保健センター TEL37-1024 地域包括支援センター（ふれあいセンター内） TEL57-4620

たまかわ再発見!

玉川村地域おこし協力隊商工振興支援隊員の村木美香が玉川村のお店や工場など、気になった事業所や情報などを紹介していくコーナーです。

●商工振興支援とは…玉川村の商い（商店や工場）をPRすることでより元気に！
商い（商工業）から玉川村を元気にする活動をしています。



(有)佐藤製作所

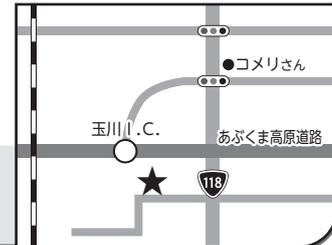
創業43年の「(有)佐藤製作所」は金属や樹脂などの旋盤加工を行っています。先代が会社を設立し、昭和55年に有限会社になり、平成元年に玉川工業団地内に工場を構えました。

佐藤製作所は、金属や樹脂を切削できるCNCという機械などを使い、様々な部品を作っています。トラックをはじめとする自動車のエンジンまわりの部品や、カプラ用部品などに加工しています。他にもモーターシャフト部品や遠心分離機の部品なども作っており、様々な製品に使われています。



社長さんは「お客様からの要望にはできるだけNO(できない)と言わないようにしています。今まで培ってきた知識と技術に自信を持ち、様々なニーズに応えています。」と話していました。

佐藤製作所の精巧で高い技術力は、産業まつりで行われる工業部会コマ回し対戦に使用されるコマで触れることが出来ます。



玉川村大字小高字江平88-12 TEL. 0247-57-3715

ボン・マルシェ

乙字ヶ滝近く、118号線沿いにある小さな洋食屋さん「ボン・マルシェ」は、竜崎出身のご主人が平成元年にオープンし、ご夫婦でお店を営んでいます。店内は家庭的で落ち着きがあり、ゆったりとした雰囲気でお食事が楽しめます。

メニューはご主人が美味しい洋食を食べてもらいたいと手作りにこだわり、トマトソースやピザ生地などをはじめ、仕込みに時間をかけています。



ボン・マルシェはランチセットのメニューが人気で、昼時は地元の方々などで賑わいます。また、噂を聞きつけて村外から来られる方もいらっしゃるそうです。

「常連のお客様をはじめ、来てくださるたくさんの方々を支えられ、感謝しております。お客様の顔を見ると元気もいただけるので、お店をやっている本当に良かったといつも思っています。」と奥さんは話してくださいました。



玉川村大字竜崎字原作田371-1 TEL.0247-57-3995

●営業時間 / 11:00 ~ 18:30 (火曜日のみ ~ 15:00まで) ●定休日 / 水曜日

皆様からのオススメのお店やスポットなどの情報もお聞かせください。在職先：村産業振興課 TEL57-4629 取材：地域おこし協力隊 村木美香



少年球技大会より(8月5日)

お知らせ

Information

- 総務課 57-4621
- 住民課 57-4624
- 須釜支所 57-2061
- 税務課 57-4622
- 会計室 57-4625
- 健康福祉課 57-4623
- 保健センター 37-1024
- 産業振興課 57-4627
57-4629
- 農業委員会 57-4628
- 地域整備課 57-4626
57-4631
- 議会事務局 57-4630
- 教育委員会 57-4633
- 公民館(文化体育館) 57-4632

白河司法書士 無料相談のお知らせ

▼相談内容

不動産登記や会社登記、相続、遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談

【須賀川会場】

開催日：10月19日(木)

11月16日(木)

12月21日(木)

時間：午後1時～午後4時

場所：須賀川市中央公民館

2階 OA研修室

(須賀川市八幡町134番地)

【白河会場】

開催日：10月5日(木)

11月2日(木)

12月7日(木)

時間：午後5時～午後8時

場所：マイタウン白河

(白河市本町2番地)

※事前に予約をお願いします。緊急を要するものについては、

最寄りの相談員を紹介いたします。秘密は厳守いたします。

▼予約・問い合わせ先

(祝祭日を除く月曜日～)

金曜日)

午前10時～12時30分

午後1時30分～4時

☎0120-181-5539

10月1日から7日は「公証週間」です

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々にもめごとを引き起こしがちです。そんなとき遺言や当事者間の取決めを公正証書にしておけばトラブルを防止し、権利や財産を守ることができます。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

▼問い合わせ先

郡山公証人合同役場

☎024-1922-1588

消費税の軽減税率制度に関する説明会のお知らせ

玉川村と須賀川税務署、玉川村商工会では、事業者を対象として、消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。

多くの事業者に関係がある制度ですので、ぜひ説明会にお越しください。

▼開催日時

10月18日(水)

午後2時～午後3時30分

▼場所
たまかわ文化体育館

▼定員

80名

▼内容

①軽減税率制度について

②事業者支援措置について

▼その他

当日都合が悪い場合には、他市町村で開催される説明会に参加することも可能です。

▼問い合わせ先

須賀川税務署

☎0248-175-12194

「全国一斉! 法務局休日相談所」開設のお知らせ

法務局では、地域住民の方々から日常生活での様々な心配ごと、困りごとの相談をお受けするため、休日相談所を開設します。

相談は無料で、秘密は守られます。(要予約)

▼日時

10月1日(日)

午前10時～午後4時

▼場所

郡山ビッグアイ

(7階市民交流プラザ)

▼内容

不動産、商業登記の手續、土地の境界問題、遺産相続、地代・家賃等の供託、戸籍・国籍の問題、家庭の問題、成年後見、差別問題等

▼予約・問い合わせ先

福島地方法務局郡山支局

☎024-1962-14500



中学生国内研修事業(7月26日～28日)

百年後のふくしまを 考える県民座談会 のお知らせ

ふくしまを豊かにする。地域のお財布「ふくしま百年基金」が始まります。

ふくしま百年基金は、皆さんの志(寄付)によって地域活動団体を支え、百年後の未来を見据えて地域をより良くするための資金循環を生みだす新しい基金です。

どんな基金にするかを決めるのは皆さんの声です。百年後のふくしまを一緒に描きましょう。

▼日時
9月27日(水)午後4時～

▼場所
たまかわ文化体育館(クラブハウス)

▼問い合わせ先
一般社団法人ふくしま連携復興センター「ふくしま百年基金」設立準備室
☎024-1573-1273

外国出身者のための 無料相談窓口

福島県国際交流協会では「外国出身者のための無料相談窓口」を開設しています。電話、メール、FAX、来所などで相談できます。

また、外国出身者が行政窓

口で手続きする場合など、電話で通訳することもできます。(通話料は利用者負担となります。)

▼言語別相談受付日時

○日本語、英語、中国語

火曜日～土曜日

午前9時～午後5時15分

○タガログ語(フィリピン)、

韓国語、ポルトガル語

木曜日

午前10時～午後2時

(第4、5木曜日は要予約)

▼相談窓口

福島県国際交流協会

☎024-1524-1316

FAX 024-1521-8308

✉ask@worldvillage.org

「労働困りごと相談会」 の開催について

職場の中で起きている、賃金や退職、人間関係などに関する困りごとや疑問についての相談をお受けします。相談は無料で秘密は厳守します。

現地相談会では、労働問題に精通している労働委員会委員が対応します。お気軽にご相談ください。

※予約不要(電話予約による時間指定可)

▼日時

10月22日(日)

午前10時～午後4時

▼場所

・県労働委員会事務局

(県自治会館4階)

・郡山市労働福祉会館

▼電話相談

☎024-1521-7594

(県内全域対象)

午前10時～午後6時まで

▼問い合わせ先

福島県労働委員会事務局

☎024-1521-7594

✉roudousoudan@pref.fukushima.jp

産業人材確保の ための奨学金 返還支援について

福島県の未来を創造する新産業(エネルギー、医療、ロボットなど)への就職を希望する大学生等の奨学金返還を支援します。

福島県で働くことをお考えの方はぜひご応募ください!

▼対象者

日本学生支援機構の第一種奨学金の貸与を受け、大学、大学院等に在籍し、平成30年度(平成30年4月～平成31年3月)に卒業、修了する方等。

▼応募期限

第1次募集

平成29年12月26日(火)必着

第2次募集

平成30年2月9日(金)必着

※第1次募集で応募多数の

場合は、第2次募集を行わないことがあります。

▼応募方法

県ホームページに掲載の申請書類に必要事項をご記入のうえ、以下応募先まで郵送または御持参ください。

▼応募・問い合わせ先

県庁商工総務課

☎024-1521-7270

健康長寿いきいき県民 フェスティバル開催

福島県では、介護予防や高齢者の社会参加の重要性について知っていただくため「健康長寿いきいき県民フェスティバル」を開催します。

▼日時

10月22日(日)

午前10時30分～午後3時

▼場所

ビッグパレットふくしま

▼内容

講演会
講師：三浦雄一郎氏
介護予防に関する体験・相談
ニュースポーツ体験 等

▼申し込み・問い合わせ先

いきいき県民フェスティバル事務局(株式会社社ライト・エージェンシー内)

☎024-1521-2550

午前9時～午後5時

(土日祝日を除く)



玉川夏祭りより(8月13日)

さるなしウォーク 玉川村

10月7日(土)

スタート・ゴール: 玉川村たまかわ文化体育館
※小雨決行 ※駐車場あり

5kmコース (親子・初心者対象)

10kmコース (上級者対象)

タイムスケジュール

- 受付 / 8:00
- 開会式 / 8:30
- スタート / 9:00 (10km)
- 9:30 (5km)
- 終了 / 13:00

イベント

元気クラブによる
ノルディックウォーキング
同時開催

SARUNASHI WALK TAMAKAWA

2017

参加人数 先着500名

参加費 500円
(小学生・未就学児 無料)



<司会>
加藤 漢太
(ふくしまFMパーソナリティー)



<司会&ウォーカー>
鈴木 美貴子
(ふくしまFMパーソナリティー)



<ゲストウォーカー>
おかちゃん
(ふくしまボンガーズ)

参加特典

- 参加賞ピンバッジ、完歩証をプレゼント!
- 魅惑のさるなしを生で食べられる
- おいしい豚汁
- 村特産品が当たる抽選会

主催/玉川村 検索 **玉川村公民館 TEL.0247-57-4632** 福島県地域創生総合支援事業(サポート事業)補助金活用事業



あつまれ未来の消防士! 第9回 消防ふれあいデー

『なくそう住宅火災 未来につなげよう大切な笑顔』

火災予防を呼びかけ、防火に対する関心を持っていただくとともに、子供たちに消防の仕事や災害の恐ろしさを知ってもらうことにより、将来にわたる火災予防につなげてゆくため「消防ふれあいデー」を開催いたします。

日時 平成29年10月14日(土) 正午~午後2時

会場 イオンタウン須賀川 駐車場(須賀川市古河105番地)

イベント内容

- | | | |
|---------|--------------|--------------|
| ○消火器体験 | ○消防隊体験 | ○防災用品展示・防災実験 |
| ○応急手当体験 | ○消防あるあるクイズ | ○スタンプラリー |
| ○地震体験 | ○はしご車展示・記念撮影 | |



★各コーナーを体験し、スタンプラリーを達成すると、消防グッズがもらえるよ!

★はしご車をバックにあこがれのレスキュー隊と記念写真を撮ろう!

★非常食の試食もできるよ!

- 悪天候、地震等の災害が発生した場合には、中止することがあります。
 - 非常食とスタンプラリーの景品には限りがありますので、ご了承ください。
- ▶問い合わせ先 須賀川地方広域消防本部 予防課 ☎0248-76-3114

お誕生おめでとうございませす (8月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
竜崎	石井 煌清	清瑞
//	小林 佳純	和央
南須釜	太田 妃菜	快次
北須釜	榊 枝叶	一弘



青井沢ふれあい交流事業より(8月12日)

おくりやみ申し上げます (8月届出分)

地区名	死亡者	世帯主名
川辺	目黒 マキ	廣行
蒜生	渡邊 ハナヨ	幸司
南須釜	猪原 忠夫	忠夫
//	國井 ナツヨ	長吉
北須釜	瀬谷 次朗	明美
山小屋	石森 ミネヨ	秀子

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。
(村社会福祉協議会：8月受領分)

蒜生 渡邊 幸司様 北須釜 瀬谷 清孝様
南須釜 國井 長吉様 山小屋 石森 真吾様
〃 我妻 保夫様

9月1日現在の村のようす (前月比)

世帯数	2,127 戸	(± 1 戸)
人口	6,724 人	(- 4 人)
男	3,350 人	(- 2 人)
女	3,374 人	(- 2 人)

文芸 literature

さるなし俳句会 八月句会 吟詠

夏果てし海の匂いの煙立つ 由記
夏草や綱引く如く一日過ぐ 真知
念入りに草引く後の背を伸ばす 今朝
夏惜しむ海の匂いの猫を抱く 公
夕立やはしやぎし子等のちりぢりに 美枝
道化師の操り上手夏の蝶 仁美
むらさきの帛紗くさを捌く今日の秋 剛

住民健診を受けていない方へ

7月に実施した住民健診(特定健診)未受診者を対象に、医療機関での健診を実施します。
病気の早期発見・早期治療のために、毎年必ず健診を受けましょう。

- 対象者：国民健康保険加入の40歳以上75歳未満の方
(7月に実施した健診未受診者に限ります。)
- 期間：平成29年12月22日(金)まで
- 医療機関：あつみ内科医院、味原医院
(村内の医療機関のほか、石川郡内の医療機関でも受診できます。)
- 自己負担金：1,500円
- 健診に必要なもの：国民健康保険被保険者証
- 健診内容：診察、身体計測、血液検査等
- ▶問い合わせ先 村健康福祉課 ☎57-4623

秋の行政相談週間

10月16日(月)から22日(日)までの一週間は「行政相談週間」です。

行政相談は、役所(国、県及び市町村)や特殊法人等の仕事に関して、わからないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

相談期間中には「特設行政相談所」を開設します。相談は無料で秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

- 行政相談会 日時及び場所
平成29年10月20日(金)
・午前9時～11時30分
役場北庁舎1階会議室
・午後1時30分～4時
須釜公民館1階
- ▶問い合わせ先 村総務課 ☎57-4621



玉川村の行政相談委員
眞弓好司さん
☎57-3735

正しいルールで、安全運転!

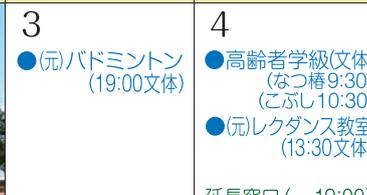
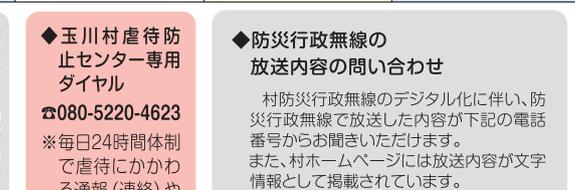
秋の全国交通安全運動

9月21(木)～9月30日(土)までの10日間

◆運動のスローガン

「身につけよう 命のお守り 反射材」

国民一人一人が、交通ルールを守り、交通マナーを実践するなど交通事故に注意して行動することによって、交通事故を無くしましょう。

日	月	火	水	木	金	土			
1  (休医)味原医院 (玉川村)	2  ●体育施設定期休場日 ●クックちゃん文庫休館日	3 ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	4 ●高齢者学級(文体) (なつ椿9:30 こぶし10:30) ●(元)レクダンス教室 (13:30文体) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	5 ●子宮がん検診 (13:00保セ) ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体)	6 ●小体連陸上大会 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30文体) 燃えるゴミ	7 ●さるなしウォーク (8:30文体)			
8  (休医)ひらた中央病院 (平田村)	9 体育の日 ●体育施設定期休場日 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	10 ●いきいき教室 (13:30保セ) ●(元)フラダンス教室 (9:30就改) ●(元)バドミントン(19:00文体) ●(元)フットサル教室 (19:00保セ) ●クックちゃん文庫休館日 燃えるゴミ	11 ●(元)きつぱたいいく教室 (15:30文体) ●健康推進ルーム 利用者講習会 (19:00健た) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	12 ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00文体) ●健康推進ルーム 利用者講習会 (10:00・13:30健た)	13 ●1歳6か月児健診 (13:30保セ) ●3歳児健診 (13:15保セ) ●(元)プール教室 (13:30吹吹温水プール) ●健康推進ルーム 利用者講習会 (10:00・13:30健た) 燃えるゴミ	14 ●須釜中学校「鶴山祭」 ●(元)ヨガ教室 (19:15文体)			
15  (休医)ひらた中央病院 (平田村)	16  ●体育施設定期休場日 ●クックちゃん文庫休館日	17 ●すくすくクラブ (10:00保セ) ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	18 ●3～4か月児健診 (13:30公立岩瀬病院) ●(元)レクダンス教室 (13:30文体) ●(元)きつぱたいいく教室 (15:30文体) 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	19 ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体)	20 ●泉中学校「いすみ祭」 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30文体) 燃えるゴミ	21 			
22  (休医)ひらた中央病院 (平田村)	23 ●いきいき教室 (11:00保セ) ●体育施設定期休場日 ●クックちゃん文庫休館日	24 ●ベビー教室 (13:30保セ) ●(元)フラダンス教室 (9:30就改) ●(元)バドミントン (19:00文体) ●(元)フットサル教室 (19:00保セ) 燃えるゴミ	25 ●(元)きつぱたいいく教室 (15:30文体) 延長窓口(～19:00) 固定資産税:第2期 国民健康保険税:第4期 介護保険料:第4期 後期高齢者医療保険料:第3期 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	26 ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00文体)	27 ●2歳児健康相談 (13:30保セ) ●(元)プール教室 (13:30吹吹温水プール) 燃えるゴミ	28 ●玉川第一小学校 「学習発表会」 ●須釜小学校 「すまっちょフェスティバル」 ●(元)ヨガ教室 (19:15文体)			
29  (休医)大竹眼科医院 (石川町)	30  ●体育施設定期休場日 ●クックちゃん文庫休館日	31  ●クックちゃん文庫館内整理日 燃えるゴミ	◆休日当番医の診療時間は、午前8:30～午後4:30までとなっています。 ※須賀川地区の在宅当番医は、須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1			◆玉川村虐待防止センター専用ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制で虐待にかかわる通報(連絡)や相談を受け付けています。		◆防災行政無線の放送内容の問い合わせ 村防災行政無線のデジタル化に伴い、防災行政無線で放送した内容が下記の電話番号からお聞きいただけます。また、村ホームページには放送内容が文字情報として掲載されています。 村防災行政無線自動応答装置電話番号 ☎0247-57-2815	

- (休医)・休日当番医
- (元)・元気スポーツクラブ
- 文体・文化体育館
- クラブ・文化体育館クラブハウス
- 保セ・保健センター
- 健た・健康の駅たまかわ
- 村グ・村民グラウンド
- 就改・就業改善センター
- 村体・村民体育館
- 体セ・体育センター








地域おこし協力隊
だより

地域おこし協力隊 だより

発行/福島県石川郡玉川村大字小高字中吸9 玉川村役場 編集/総務課 ☎(0247)5714621 印刷/南和田印刷(毎月15日発行)